

全木連時報

10月30日(火曜日)

(第652号)

平成24年(2012年)

発行所

社団法人 全国木材組合連合会

東京都千代田区永田町2-4-3 ☎(3580)3215
URL http://www.zenmoku.jp



木材産業シンボルマーク

第47回全国木材産業振興大会開催

新たな木材利用への挑戦で木材産業の創造的再興 〜くらし、街づくりに森林(もり)の恵みを活かそう〜

宮崎市に全国から参集

全木連と全木協連が主催する第四十七回全国木材産業振興大会は、「新たな木材利用への挑戦で木材産業の創造的再興〜くらし、街づくりに森林(もり)の恵みを活かそう〜」をメインテーマに掲げ、十月十七日に宮崎市の「宮崎観光ホテル」で開催された。大会担当は全木連九州支部。開催地担当は宮崎県木材協同組合連合会。第一部の大会議事では、別掲の大会宣言を満場一致で決議した。第二部の表彰式では、退任団体長表彰、木材産業功労者表彰、協同組合事業功績者表彰が行われた。この後、懇親会に移り、盛況のうちに閉幕した。



第一部の大会議事は、国歌斉唱のあと、角和憲福岡県木材組合連合会会長の開会のことばがあり、黙とうに続いて、横田欽一郎宮崎県木材協同組合連合会会長の歓迎挨拶があり、今大会の開催に至った経緯が述べられた。次に、吉条良明全木連会長による大会会長挨拶があった。

次に、来賓祝辞があり、農林水産大臣(代理)篠田幸昌林野庁次長、国土交通大臣(代理)加古貴一郎住宅局木造住宅振興室長、宮崎県知事、宮崎市長(代理)鐘和俊(副市長)から祝辞があった。次いで、来賓の紹介があった。

次に、大会宣言の決議にあたり、大浦秀幸宮崎県木材青年会連合会会長より現地基調報告があり、柴立鉄彦鹿児島県木材協会連合会会長が宣言を朗読し、満場一致で決議した。これを受けて、吉条全木連会長が決意表明を行った。

第二部の表彰式は、坂東正一郎全国木材協同組合連合会会長の挨拶があり、次に篠田幸昌林野庁次長から祝辞があった。各表彰がどこおりに進み、終了のあと、受賞者を代表して田本和秀宮崎県木材協同組合連合会副会長から謝辞が述べられた。

次に、次期大会開催地を代表して坂東正一郎全木連関東支部長、埼玉県木材協会会長から挨拶があり、最後に内田幹雄大分県木材協

- 目次
- 一面 第四十七回全国木材産業振興大会を宮崎市で開催 大会宣言を決議し早期実現を図る 大会会長挨拶
- 二面
- 三面 振興大会栄えの受賞者
- 四面 景況調査

挨拶

大会会長

社団法人 全国木材組合連合会
会長 吉条良明

全国木材産業振興大会の開催に当たりご挨拶を申し上げます。

本日、第四十七回全国木材産業振興大会が、ここ宮崎市において地元宮崎県木材協同組合連合会が全木連九州支部関係者の皆様方のご尽力により、かくも盛大に開催できますことは大きな喜びであり光栄であります。また、ご多用のなか、農林水産大臣、国土交通大臣、林野庁長官、宮崎県知事、宮崎県議会議長、宮崎市長をはじめ多数のご来賓のご臨席を賜り心から御礼申し上げますとともに、全国各地からご参集いただいた多くの会員、友好団体の皆様にご感謝申し上げます。

「ざき」にふれ合いを求めて多くの人が訪れています。林業・木材産業につきましては、当県は全国一のスギ丸太生産量を誇り、加工体制や県外マーケットへの製品供給など実に先駆的な取組みが展開されており、全国から大きな関心が寄せられています。このような地において、全国の木材産業関係者がここに集い、木材利用促進、木材業界の振興方策・展望などについて確認し合い、それらを広く訴えていこうとする本大会が開催できますことは大変に意義深いものであります。

さて、我が国の経済情勢は、依然として円高・デフレから脱しきれず、世界経済の減速傾向を背景として景気回復の足踏み状態といえるのが実態と思われれます。木材産業は、住宅着工戸数はほぼ昨年並みに推移しているものの、春先からは特に国産材価格が大きく下落するなどかつてない厳しい事業環境にあります。このような困難な状況を克服するために、経済対策、木材需要拡大に向けた対策の拡充を強く要請するとともに、それらの実行と業界自らの努力により業況の改善が進むことを強く念願する次第であります。

国は、木材自給率五十%達成を目標に掲げて「森林・林業再生プラン」を決定し、その実現のために公共建築物等木材利用促進法制度の創設、森林法の改正を行うほか、木材の利用拡大・生産加工体制の効率化、地域材利用の木造住宅振興対策など積極的な施策展開を進めています。この七月には再生可能エネルギー特措法が施行されて未利用の間伐材等が大きく活用できる道筋が切り開かれました。また、地方公共団体においても地域材利用振興対策など積極的に推進されています。こうしたことや多くの木材関係者のご尽力により、人々の木材・国産材利用の関心が高まってきており街づくりや都市の商業施設などへの木材利用も進展しつつあります。

宣言決議

第四十七回全国木材産業振興大会

- 一 東日本大震災復興に不可欠な木材・木質資材の需給安定と地域材を活かした支援対策の充実に取り組もう
- 一 住生活空間、公共建築物、商業施設など多様な分野における木材・国産材利用の大幅拡大に取り組もう
- 一 地域材利用促進のため、住宅・木製品等にポイント付与、税制度など新たな需要拡大対策や木造の公共建築促進対策拡充の

- 一 実現に取り組もう
- 一 間伐材・未利用材の木質バイオマス発電利用、新規利用分野の開拓・技術開発の促進に取り組もう
- 一 安全・安心のJAS製品、合法木材・木製品、乾燥材などの供給体制の整備や担い手の育成確保に取り組もう
- 一 木材産業の活性化のため、経済対策、中小企業対策などの充実強化に取り組もう

昨年以降、我々は木材産業の再興に向けて様々な活動に会員挙げて取り組んできました。本大会は「新たな木材利用への挑戦」「くらし、街づくりに森林(もり)の恵みを活かそう」をスローガンの

全木連といたしましても、これらの活動を強化し、ご参集の皆様方、林業・木材産業関係者と力を合わせて、森林の恵み、すなわち木材の利用を活かした地域・街づくりが全国各地域で一層進展するよう全力で取り組んで参る考えであります。木材業界は、このような取組みに果敢に挑戦していくことにより、木材の実需拡大、木材産業の再興の展望が切り拓かれるものと確信いたします。ご列席の関係行政機関、関係団体の皆様方には、今後ともご指導、ご支援の

企業経営に安心を提供します

全木連グループの各種保障制度

おかげさまで35年
中型グループ

従業員のために
中型グループ

総合賠償補償制度

第三者への事故対策に

任意労災保障制度

労働災害への対策に

経営者のために
総合保障プラン

木退共

従業員の退職金の準備に

全国木材協同組合連合会

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-4-3
TEL 03-3580-3215(代)

などの備えに
ケガ・病氣入院

景況調査

24年10月分集計表 ()内は実数

〔流通部門〕

モニター数94 回答数61 回収率65%

当月の状況

販売量	増加34% (21)	変わらず54% (33)	減少12% (17)
仕入量	増加33% (20)	変わらず54% (33)	減少13% (8)
販売価格	上昇3% (2)	変わらず92% (56)	下降5% (3)
仕入価格	上昇15% (9)	変わらず78% (48)	下降7% (4)

来月の見通し

販売量	増加44% (27)	変わらず48% (29)	減少8% (5)
仕入量	増加38% (23)	変わらず49% (30)	減少13% (8)
販売価格	上昇13% (8)	変わらず84% (51)	下降3% (2)
仕入価格	上昇20% (12)	変わらず75% (46)	下降5% (3)

3か月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	22% (11)	68% (35)	10% (5)
南洋材	12% (6)	78% (40)	10% (5)
北洋材(欧州材を含む)	29% (15)	59% (31)	12% (6)
国産材	11% (6)	71% (40)	18% (10)
建材	17% (9)	73% (38)	10% (5)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヵ月以内	1ヵ月	1ヵ月以上
	57% (27)	26% (12)	17% (8)

〔製造部門〕

モニター数110 回答数63 回収率57%

当月の状況

販売量	増加42% (26)	変わらず42% (26)	減少16% (10)
仕入量	増加34% (21)	変わらず51% (32)	減少15% (9)
販売価格	上昇6% (4)	変わらず86% (53)	下降8% (5)
仕入価格	上昇26% (16)	変わらず69% (43)	下降5% (3)

来月の見通し

販売量	増加23% (14)	変わらず66% (40)	減少11% (7)
仕入量	増加30% (18)	変わらず63% (39)	減少7% (4)
販売価格	上昇8% (5)	変わらず92% (56)	下降0% (0)
仕入価格	上昇21% (13)	変わらず76% (46)	下降3% (2)

3か月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米材	25% (6)	71% (17)	4% (1)
南洋材	26% (5)	74% (14)	0% (0)
北洋材(欧州材を含む)	25% (6)	71% (17)	4% (1)
国産材	17% (9)	64% (34)	19% (10)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヵ月以内	1ヵ月	1ヵ月以上
	62% (8)	30% (4)	8% (1)



三三愛愛静岐岐長長福富 東京(原木) 東京(木場製材) 東京(材商) 群 栃
 重重知知岡阜阜野野井山 東京(材商) 馬 木
 田巨児片大松大赤大河山川大島染関林
 中勢玉桐越葉藪羽方口崎崎出根谷口
 靖利 信春健 克俊勇勝貴隆幹義一純
 敏幸豊介司治太彦彦郎久夫司夫仁男一
 鹿大大長福高愛愛徳広広岡岡岡和大大
 児 歌
 島分分崎岡知媛媛島島島山山山山阪
 川東本古春滝平藤平徳田堀土久梶西
 崎 室場田石山井井井中 井山岡谷
 弘 雅信定良俊莊賢英和正政一良弘
 一 毅 嘉行俊男博廣治人也則男美造次

『東日本大震災復旧緊急保証』の 受け付けをしております。

東日本大震災により被害を受けられた皆さまに、心からお見舞い申し上げます。
 一日も早い復旧と皆さまのご健康を心からお祈り申し上げます。

震災による復旧のための緊急保証として、他の資金とは別に基金から100%保証が受けられます。

- ◎ 地震・津波により直接罹災された方の復旧に必要な運転資金・設備資金
- ◎ 主要販売先などの罹災により間接的に被害を受けた方に係る資金繰り安定化のために必要な運転資金

詳しくは基金までお問い合わせ下さい

林業・木材産業事業者の方々に必要な事業資金の債務保証を行います

独立行政法人 農林漁業信用基金

〒101-8506 東京都千代田区内神田1丁目1番12号 (コープビル11階)
 TEL: 03(3294)5585 FAX: 03(3294)5595 URL: <http://www.affcf.com>

